

News Release

岡田武史氏がデロイトトーマツグループの 特任上級顧問に就任

デロイトトーマツグループ(東京都千代田区 CEO:永田高士)は、元サッカー日本代表監督の岡田武史氏を、本年9月1日付で特任上級顧問に迎えました。デロイトトーマツグループは、スポーツビジネス領域での幅広い知見と実績を有する岡田氏から多角的な助言と協力を得ることで、同領域での事業活動の一層の加速・拡大を目指します。

デロイトトーマツグループは、日本最大級のプロフェッショナルサービスファームとして、財務、税務、コンサルティングなど、経営に関するあらゆる分野のプロフェッショナルを擁しています。スポーツ関連分野においても、そのビジネスとしての成長ポテンシャルに着目し、これまで、Jリーグなどとの連携実績やグローバル規模での豊富な知見を活かしながら、日本のスポーツ産業の拡大および持続可能な発展を支援する活動を展開してきました。

元サッカー日本代表監督で現在はFC今治の代表取締役会長としてクラブを運営する岡田氏は、2014年2月にデロイトトーマツコンサルティング合同会社(以下DTC)の特任上級顧問に就任して以来、スポーツ指導者としての豊富な経験や社会課題への深い理解・造詣に基づき、主にリーダー育成、従業員教育、CSR活動などの分野でDTCの経営をサポートしてきました。デロイトトーマツグループでは、こうした岡田氏の実績を踏まえ、今後は、グループ全体の顧問として、同氏のスポーツクラブ経営者としての知見や実績も積極的に取り入れながら、スポーツビジネス領域において、企業に加え、政府・地方自治体、地域社会、教育機関、投資家などを広く巻きこんだ、裾野の広い事業機会の開拓を図る方針です。

■岡田武史氏からのコメント

私は現役引退後指導者の道に進み、その後、ビジネスとしてのスポーツに大きな伸びしろが残されていると確信し、2014年にFC今治のオーナーという経営者の道へ転換しました。サッカーチームであるものの人材育成や地方創生を理念に掲げ、これまでにない新しいコンセプトの下でスポーツの価値を提供し、今治という地域全体での収益化や活性化を目指そうとしています。それは、スポーツが異なる人々をつなげるエンゲージメントの役割を担うからであり、この力を信じ、日本のスポーツをビジネスとして確立するために、デロイトトーマツと共に変革を促進していきます。

■岡田武史のプロフィール



1956 年生まれ。大阪府立天王寺高等学校、早稲田大学でサッカー部に所属。同大学卒業後、古河電気工業に入社しサッカー日本代表に選出。引退後はクラブサッカーチームコーチを務め、1997 年に日本代表監督となり史上初の W 杯本戦出場を実現。その後、J リーグでのチーム監督を経て、2007 年から再び日本代表監督を務め、10 年の W 杯南アフリカ大会でチームをベスト 16 に導く。2011 年から 2013 年 11 月まで中国サッカー・スーパーリーグ、杭州緑城の監督を務める。2016 年から株式会社今治・夢スポーツ代表取締役会長を務める。

<報道機関の方からの問い合わせ先>

デロイトトーマツ グループ広報担当 菊池、張

(デロイトトーマツコーポレート ソリューション合同会社)

Tel: 03-6720-8300 Email: press-release@tohatsu.co.jp

デロイトトーマツ グループは、日本におけるデロイト アジア パシフィック リミテッドおよびデロイトネットワークのメンバーであるデロイトトーマツ合同会社並びにそのグループ法人(有限責任監査法人トーマツ、デロイトトーマツ コンサルティング合同会社、デロイトトーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社、デロイトトーマツ税理士法人、DT 弁護士法人およびデロイトトーマツコーポレート ソリューション合同会社を含む)の総称です。デロイトトーマツ グループは、日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、税務、法務等を提供しています。また、国内約 40 都市に 1 万名以上の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイトトーマツ グループ Web サイト(www.deloitte.com/jp)をご覧ください。

Deloitte(デロイト)とは、デロイトトウシュトーマツ リミテッド(“DTTL”)ならびにそのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人のひとつまたは複数指します。DTTL(または“Deloitte Global”)および各メンバーファーム並びにそれらの関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL はクライアントへのサービス提供を行いません。詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。

デロイト アジア パシフィック リミテッドは DTTL のメンバーファームであり、保証有限責任会社です。デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの関係法人は、オーストラリア、ブルネイ、カンボジア、東ティモール、ミクロネシア連邦、グアム、インドネシア、日本、ラオス、マレーシア、モンゴル、ミャンマー、ニュージーランド、パラオ、バブアニューギニア、シンガポール、タイ、マーシャル諸島、北マリアナ諸島、中国(香港およびマカオを含む)、フィリピンおよびベトナムでサービスを提供しており、これらの各国および地域における運営はそれぞれ法的に独立した別個の組織体により行われています。

Deloitte(デロイト)は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、リスクアドバイザー、税務およびこれらに関連する第一級のサービスを全世界で行っています。150 を超える国・地域のメンバーファームのネットワークを通じ Fortune Global 500® の 8 割の企業に対してサービス提供をしています。“Making an impact that matters”を自らの使命とするデロイトの約 286,000 名の専門家については、(www.deloitte.com)をご覧ください。

Member of
Deloitte Touche Tohmatsu Limited